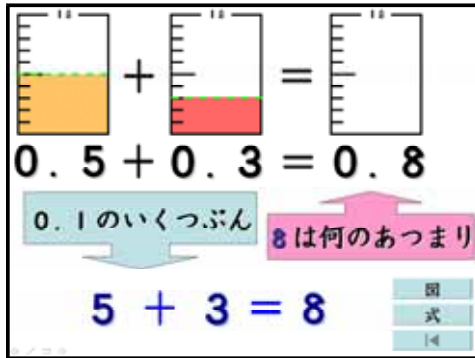


第4学年 算数科展開例

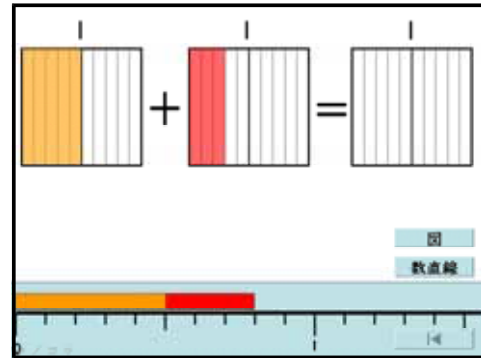
- 1 単元名 はしたの大きさの表し方を考えよう
- 2 主題名 小数のたし算とひき算
- 3 ねらい 簡単な場合の小数の加減計算のしかたを理解し、計算できる。
- 4 展開

段階	学習内容・学習活動	指導上の留意点・評価	備考
導入	<p>1 問題を把握する。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> ジュースの入ったびんが2本あります。大きいびんには0.5、小さいびんには0.3入っています。ジュースをあわせて何ありますか。 </div> <p>提示された問題の言葉に注目する。</p> <p>2 本時の課題をつかむ。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 0.5 + 0.3の計算のしかたを考えよう。 </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・問題を読み、立式することができる。 ・本時の学習課題を理解できたか。 	
展開	<p>3 計算の見通しを立てる。 0.1をもとに考える。</p> <p>4 0.5 + 0.3の計算のしかたを考える。 式 図 数直線</p> <p>5 それぞれの考え方を発表する。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・イメージできない児童については図や数直線を用いて考えさせる。 ・スライド提示 	<p>【図1】</p> <p>【図2】</p>
終末	<p>6 0.5 + 0.3の計算のしかたをまとめる。</p> <div style="border: 1px solid black; padding: 5px; margin: 5px 0;"> 0.5 + 0.3の計算のしかたは、0.1をもとにして計算する。 </div> <p>7 0.8 - 0.3の計算のしかたを考える。</p> <p>8 計算練習をする。 練習問題に取り組む。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・ひき算の場合もたし算と同様に計算ができることに気付かせる。 ・スライド提示 ・本時で学習した内容の定着を図る。 	<p>【図3】</p> <p>【図4】</p>

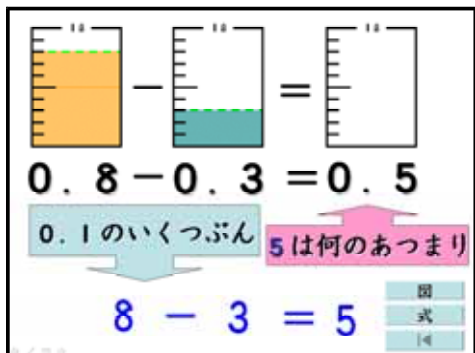
- 5 評価 【数学的な考え方】 小数を単位の何十分ととらえて、既習の整数の計算に帰着して小数の加減計算を考えている。



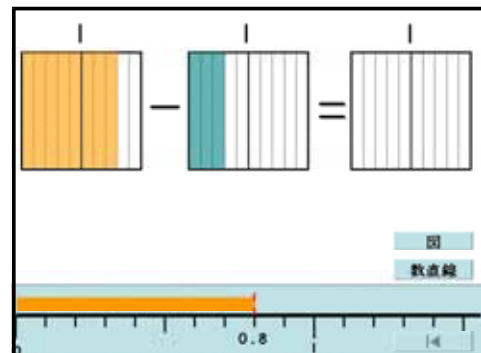
【図1】4sansyosutasihiki.ppt-2



【図2】4sansyosutasihiki.ppt-4



【図3】4sansyosutasihiki.ppt-6



【図4】4sansyosutasihiki.ppt-8

デジタル教材

- ・児童の考え方を補足するために使用。
- ・液量の増減を表すために「ワイプ」のアニメーション機能を使用。
- ・リットルマス、面積図、数直線、数式を用いて具体から抽象へ。

教材について

Microsoft® Office PowerPoint® 2003

- ・データ 922KB
- ・スライド数 49枚
- ・スライドの切り換え ハイパーリンク、動作設定ボタン
- ・主なアニメーション機能 動作設定ボタンによる動作
 - 開始 アピール、ズーム、フェード、ワイプ
 - 強調
 - 終了 クリア、ワイプ